

## 平成24年度 知事表彰提案

### 1 県の施策に関する提案

<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">テーマ：文化芸術活動の推進（県の魅力度アップの促進）</div>	
<b>【奨励賞】おもてなし武将隊in全国高等学校総合文化祭</b> 提案者：東京事務所 主任 助川 達也	
提 案 内 容	表 彰 理 由
<p>本県高校生有志が、本県ゆかりの武将をモチーフに「おもてなし武将隊」を結成する。武将隊を演じながら「全国高等学校総合文化祭」に参加する高校生等へ本県の魅力をPRすることで、郷土の歴史・文化の理解を深め、おもてなし意識の向上および本県の魅力度アップを促進していく。</p> <p>（手 法）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「おもてなし武将隊」に参加する高校生の募集</li> <li>・参加高校生による人物を中心に本県歴史の勉強</li> <li>・「おもてなし武将隊」の配役の決定</li> <li>・本県の歴史・魅力を交えながらシナリオの作成、演技の練習、衣装等の制作</li> <li>・「全国高等学校総合文化祭」の事前PRに「出陣」</li> <li>・「全国高等学校総合文化祭」での実施。来県した高校生等の歓迎。</li> </ul>	<p>全国高等学校総合文化祭を活用した本県の魅力をPRする施策として有効な提案である。</p> <p>総文祭は高校生の実行委員会が企画・運営の主体であり、県が提案内容について直接の実施主体とはならないが、支援や協力など県の関わり方を工夫することにより実現性の高い提案である。</p>

<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">テーマ：いばらきツーリズムの推進</div>	
<b>【奨励賞】観光施設における外国語案内板の設置</b> 提案者：人事課 係長 鈴木 知孝	
提 案 内 容	表 彰 理 由
<p>県内すべての観光施設等に、3カ国語（英語、中国語、韓国語）の案内板を設置し、外国人にやさしい観光施設を増やすことで、外国人観光客の増加、茨城空港の利用促進を図る。</p> <p>（手 法）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事務局で、外国語表記があるといいと思われる施設をピックアップし、対象施設に外国語表記をメールで呼びかける。</li> <li>・施設は、現行の日本語表記掲示物をデジカメで撮影し、画像を事務局にメールで送付。</li> <li>・事務局が掲示物を翻訳し、統一様式（県マーク入）にカラーコピーして、電子データとともに施設に送付。</li> <li>・施設で掲示</li> </ul>	<p>対象となる施設と連携することにより、個別に現地に訪れることなく、電子メールを活用し容易に観光施設等に外国語表記を設置するという手法は、おもしろいアイデアである。</p> <p>これまでも順次整備している外国語案内板をより効果的・効率的に推進できる提案である。</p>

テーマ：公共施設サポーター制度の拡充策

【奨励賞】大好き いばらき 公共施設サポーター制度推進事業

提案者：高萩工事事務所 主事 助川 寛智

提 案 内 容	表 彰 理 由
<p>大好き いばらき 県民運動と連携し、県民に「公共施設サポーター制度」に対する理解を深めてもらい、制度の普及及び参加促進を図る。</p> <p>(手 法)</p> <p>(1)大好き いばらき ネットワーカーとの協働</p> <ul style="list-style-type: none"><li>積極的に地域活動を展開するネットワーカーに当該制度の積極的な参加を促すほか、地域活動の際に地域住民にPRチラシの配布等を依頼</li></ul> <p>(2)NPO法人等への働きかけ</p> <ul style="list-style-type: none"><li>市町村の広報誌等によるPR及び募集案内</li><li>各種NPO関連行事の際にチラシ等によりPR</li><li>環境美化活動を行うNPOに対してPRするほか、県の関連HPへのリンクを依頼</li></ul> <p>(3)広報紙「大好き いばらき」及び大好きいばらき 県民会議HPへの掲載</p> <ul style="list-style-type: none"><li>地域活動に関心のある県民、企業等が目にする広報媒体を活用した制度や募集案内のPR</li></ul>	<p>公共施設サポーター制度の拡充に当たって、関係部局が連携することで、制度の周知や参加募集をより効果的に実施しようとする提案であり、参加者の拡大が期待でき、新しい公共を推進するうえで有効な提案である。</p>

## 2 事務改善・県民サービスの改善に関する提案

【奨励賞】県職員全員が、安全安心なまちづくりのためのパトロール隊員

提案者：古河保健所 主査 堀米 喜一

提 案 内 容	表 彰 理 由
<p>茨城県内の安全安心なまちづくりを推進するため、全ての県職員がパトロール隊員として、県庁各課所の「いわゆる110番」等の連絡先一覧を記載したリーフレット(全県版、県北版、県央版、鹿行版、県南版、県西版を作成する。)を公用車や職員の自家用車等に備えておき、異常事例を発見した場合は、関係連絡先に直ちに通報できるようにする。</p> <p>(リーフレットへの掲載例)</p> <ul style="list-style-type: none"><li>「不法投棄を発見」(廃棄物対策課の電話番号)</li><li>「不正軽油の疑われる事例を発見」 (税務課の電話番号)</li><li>「道路に穴ぼこを発見」(土木事務所等の電話番号) など</li></ul>	<p>安全安心なまちづくりを推進するためには、県職員が率先して地域の異常等に注意を払うことが重要である。</p> <p>提案内容は、特段の調整等を要しないうえ、職員への意識付けが徹底され、異常な状況を県がいち早く把握できることが期待できるものである。</p>